



RID2660

2021-22年度のための地区研修・協議会

【ロータリー財団部門】

2021-22年度 地区ロータリー財団委員長
村橋 義晃／大阪中之島RC

2021-22年度 活動方針

- ロータリー財団に関する最新情報を提供します
- R財団について理解と協力が得られるように活動します
- 財団補助金活用のためにクラブをサポートします

地区ロータリー財団委員会の活動目的は寄付を集めることではなく
国内外の奉仕プロジェクトに財団補助金を活用して頂くことです

2021-22年度 事業計画

【地区ロータリー財団セミナー】 2021年9月4日開催予定

ロータリー財団について最新の情報を提供し、財団の理解を深め
クラブの奉仕事業に財団プログラムの有効活用を促進する。

【補助金管理セミナー】 2022年1月29日開催予定

補助金の申請要件である「補助金管理セミナー」への出席と財団
補助金の適切な管理について理解を深める。

2021-22年度 財団寄付目標（会員一人あたり）



年次基金寄付

\$150



ポリオプラス基金寄付

\$50



恒久基金寄付

各クラブから
ベネファクター1名

「寄付ゼロクラブ」撲滅

財団補助金の財源（財団のシェアシステム）

3年前の年次基金寄付（+恒久基金収益）

50%

地区財団活動資金＝DDF

50%

国際財団活動資金＝WF

最大50%

【寄贈】
ポリオプラス
ロータリー平和センター

地区補助金

グローバル補助金

ロータリー財団補助金の種類と概要

地区補助金

- 国内外の奉仕
 - 社会奉仕（60万円まで申請可）
 - 国際奉仕（100万円まで申請可）
- 比較的小規模および短期の活動
- 地区ロータリー財団委員会に申請

グローバル補助金

- 国際奉仕
- ロータリーのある国で実施する活動
- \$30,000以上
- 7重点分野の一つ以上に関連する活動
- 持続性（受益地域の自立を促す）が必要
- 財団にオンラインで申請（但しDDFは地区が配分）



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

クラブ財団委員長の皆様へ…

『クラブの奉仕活動のために財団補助金の積極的な活用と、補助金の財源となる財団寄付へのご理解とご協力をお願い申し上げます。』